

一人で
着脱できるガウン

Self Gown

3ステップで、簡単に着れる



着脱手順

着衣

- 1 ガウンの肩口を内側からつまむ
- 2 リングバネを広げる
- 3 リングバネを首にはめる
- 4 手袋を装着し、ホルダーを貼付け固定する ※写真1
- 5 周囲に気をつけながら、腰ヒモを巻き付けるように一回転する
- 6 パーフォレーションを引っ張り、切り離す ※写真2
- 7 腰ヒモを結ぶ
- 8 着衣完了

脱ぐのもワンタッチ!

脱衣

- 1 腰ヒモを外し、首からリングバネを外す
- 2 袖から腕を抜く
- 3 袖と一緒に手袋もそのままガウンの中にとどめる
- 4 脱衣完了

動画で着脱手順を公開中!



もっと詳しく

セルフガウン®の特長

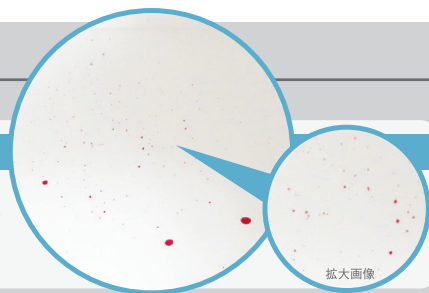
- 特殊なリングバネを首周りに入れることにより、従来、介助を必要としていたガウンの首ヒモ・マジックテープをなくし一人で清潔、安全に着脱することができます。
- 首周りのリングにバネ性があるため、前屈みの姿勢でも首周りが突っ張ることはありません。
- ガウンの内ヒモは、背中の中を十分に取ることにより、なくしました。
- 腰ヒモの手渡し介助についても、ホルダー部に粘着加工(※写真1参照)を行い、腰ヒモにパーフォレーション(ミシン目)加工(※写真2参照)を行うことにより、一人で清潔に結ぶことができます。
- ガウンと手袋と一緒に脱ぐことができるため、手袋に付着した血液の飛沫がなく、環境感染防止に繋がります。
- 手術室以外でも、検査室でのカテーテル治療や病棟でのCVC挿入、そして一刻を争う救命救急部門でも介助者なしに迅速な対応が可能です。

飛沫による環境への感染を防止

従来のガウンでは脱衣時に手袋を脱ぐ際、どうしても血液・体液の飛沫は免れるのが難しく、感染防止は完全ではありませんでした。セルフガウン®では手袋もガウンと一緒に脱ぐことができるため、付着した血液・体液の飛沫が最小限で、環境感染防止に繋げることができます。

〈疑似血液を使ったテスト〉

疑似血液を使用し、通常ガウン脱衣のテストを行いました。右画像のように通常ガウンでは、手袋を脱ぐ際に、どうしても付着した血液が飛び散ってしまいます。一方で、セルフガウン®では血液の飛沫はみられませんでした。



拡大画像

品コード	商品名	規格(単位:cm)	単位	入数		ラテックス	バーコード
				中箱	外箱		
40500	OW セルフガウン®M(G)	横結びタイプ M 1枚入 滅菌済	袋	25袋/箱	2箱/ケース	無し	JAN : 4904820405006
40459	OW セルフガウン®L(G)	横結びタイプ L 1枚入 滅菌済	袋	25袋/箱	2箱/ケース	無し	JAN : 4904820404597
40460	OW セルフガウン®LL(G)	横結びタイプ LL 1枚入 滅菌済	袋	25袋/箱	2箱/ケース	無し	JAN : 4904820404603

セルフガウン®は大衛株式会社の登録商標です。

(OWはワンウェイの略号)

■お問い合わせ・資料請求先

amethyst 大衛株式会社

□ 札幌 TEL.011-817-3600
 □ 仙台 TEL.022-225-2745
 □ 東京 TEL.03-5981-7180
 □ 北関東 TEL.03-5981-7180

□ 南関東 TEL.03-5981-7180
 □ 名古屋 TEL.052-369-4110
 □ 学研都市 TEL.072-856-6531
 □ 大阪 TEL.06-6928-7245

□ 広島 TEL.082-211-2166
 □ 福岡 TEL.092-622-8415
 □ コンシューマ事業本部 TEL.052-355-2711



Protector of Beautiful Life
 アメジスト 大衛 検索
<http://www.amethyst.co.jp>